

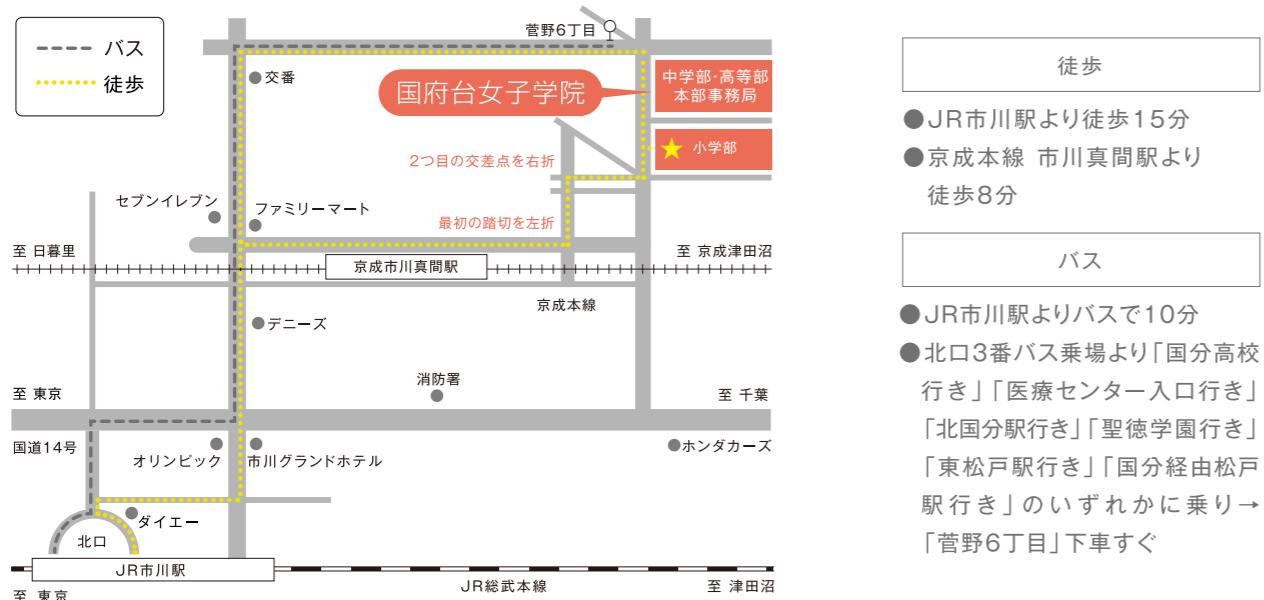
A C C E S S

鉄道でお越しの場合



※数字は市川駅・市川真間駅までの
おおよその時間(分)を表します。(乗り換え時間は約2分で計算しています。)

バス・徒歩でお越しの場合



学校法人 平田学園
国府台女子学院

〒272-8567 千葉県市川市菅野3-24-1 本部 / TEL.047-322-7777 FAX.047-321-1122
小学部 TEL.047-322-5644 FAX.047-322-5655
[ホームページ] <https://www.konodai-gs.ac.jp>



この先伸びる土壤をつくる



わかちあえる人へ。

例えば誰かの幸せを、心から喜べること。

誰かの悲しみを、そっと支えられること。

誰かの痛みを、理解しようと努力すること。

自分だけではない、誰かのために一生懸命になれる人は、

心に豊かさと美しさを持っているのです。

そのためには、

他を受け入れる柔軟性や豊富な知識、

そして分け与えることができる、余裕のある心を持った

わかちあえるあなたになりましょう。

自分らしさを見つけて

誰かと心をわかちあえば、新しい景色が見えるはず。

豊かな心をひらいて、世界中の人と手を取りあって、

未来を切り拓いていきましょう。

国府台女子で、心の豊かな人へ。

わかちあうことができる人へ。



今、求められる『探究』も、 女性としての美しさも、 人づくりの女子教育から。

本学院は大正15年に創立して以来、
仏教の精神を校風に反映させ、
[敬虔・勤労・高雅]の三大目標を打ち立て、
女子教育に取り組んできました。
女子一貫教育には、一人一人が
自己実現するためのカリキュラムが
用意されています。
未来は、伝統を超えていく。
本学院は、時代とともに成長し続けています。



本学院で身につける 「生きるスキル」と「本質を見極める力」



国府台女子学院 学院長
平田 史郎

本学院では小学校から高校卒業まで、子どもたちがその心身を著しく発達させる12年を、一貫した教育理念によって育もうと考えています。教育には大別して、二つのアプローチが必要だと考えますが、その一つが教育の「方法論」です。これは、一貫教育校としての教育内容の精選や、多様な進路志望に対応するきめ細かな教育課程の編成、あるいは正確な受験情報の周知など、自身のキャリア選択に必須の知識やスキルを、効率的に身につけさせるための技術論とも言えるものです。そして、もう一つのアプローチが「意味論」とも呼ぶべきもので、これは目まぐるしく変化する時代に在っても、ただ知識だけを求めるのみならず、「なぜ学ぶのか」「何のために学ぶのか」を常に自問することにより、物事の本質を捉える智慧の眼を育まんとする教育です。本学院では今後もこの方法論と意味論という、二つのアプローチから教育に取り組み、子どもたち自身の未来を切り拓く力を涵養したいと考えています。



沿革

1926	3.6	文部大臣より国府台高等女学校設立の認可あり
	4.8	真間町東華園内友恒館にて入学式挙行4学級151名入学
	5.9	開校祝賀式開催
1947	4.5	学制改革により、 国府台学院女子中学校・女子高等学校へ改称
1951	2.13	私立学校法により、学校法人平田学園が設立され 校名を国府台女子学院と改称し、女子中学校を中学部、 女子高等学校を高等部と改称
1960	4.4	小学部を開設 新入生33名入学
1975	5.9	創立50年記念式典
1984	4.1	高等部英語科・生活教養科を開設
1996	4.1	第3代学院長に平田史郎就任
2000	5.12-13	創立75年記念式典 タイムカプセル埋設
2011	7.30	中学部・高等部新校舎竣工
2012	8.15	寿光殿・小学部新校舎竣工
	12.28	菅野キャンパス竣工
2013	5.10-11	創立88年記念式典並びに新校舎落成記念祝賀行事開催

人のために役立てる、 本物の知性を持つ女性へ。

「智慧」と「慈悲」に基づいた12年一貫の体系的な教育により、
高校卒業後を見据えた上で段階的な学習計画や成長目標を設定することができます。
豊かな知識と柔らかな心を持つ、社会に貢献できる本物の女性を目指しましょう。



教育理念

1926年の創立以来、
佛教を礎にした女子教育を実践。
【敬虔・勤労・高雅】の三大目標のもと、
女子教育一筋に、
2万人以上の卒業生を
社会に送りだしてきました。
国府台女子の生徒たちは、
卒業後も三大目標を糧とし、
それぞれのフィールドで輝くための
心と学力を磨き続けています。

佛教の大切な教えである 「智慧」と「慈悲」に基づくカリキュラム

元気がない友達に笑顔を向けると笑顔で応えてくれた。
心が明るくなった。
少し周りを気にかけるだけで、知らなかったことがわかった気がした。
一つ大人になった。
何にでも関心を持ち、もっと知りたいと思うこと、それが「智慧」。
一つの笑顔は誰かの心を明るくする、明日は言葉も添えよう。
その思いが「慈悲」。
この二つは合わせ持つことで力となります。
小学部では、授業や学校生活を通して、様々な考え方を尊重しつつ、
より良い意見を見つける力を育むことを目指しています。



12年一貫の体系的 プログラム

小学部

人として、女性として。大切な 土台を、6年間で築き上げる。

学年・コース

1年 2年 3年 4年 5年 6年

知性の向上

基礎・基本に重きを置いた授業

ネイティブスピーカーによる少 人数制英語教育

自分で考え、行動する力を育む 体験学習

人間性の育成

感受性を磨く伝統文化の学習 ・芸術鑑賞

学年をこえて協力する委員会 ・クラブ活動

思いやりの心を育む縦割り活動

中学部

個性を強みに変えるとき。
一人一人が輝く未来のキッカケを掴む。

1年 2年

3年
選抜クラス
普通クラス

学力レベルに応じての習熟度別授業展開

学習習慣と基礎学力を身につける毎週の小テスト

異文化に触れて国際感覚を養う海外語学研修

生活記録ノートによる先生との密なコミュニケーション

「いのちとは何か」佛教の教えを柱に考える宗教の授業

仲間同士の絆を深める合唱コンクール・研修旅行

高等部

描いた未来を実現するために。
先生と友達と、一段ずつ自分らしい目標へ。

普通科

|選抜・普通クラス|美術・デザインコース|

英語科

希望の進路に応じた多彩な選択コース【高2~】

得点源の数を増やす充実した講習会・勉強会

卒業後の進路も見通した手厚い進学指導

自立・自責を促す縦割り活動

社会人として働くイメージを高めるキャリア教育

多様な価値観を受け入れる心と自主性の育成

学習指導

[智慧] 知的好奇心を持ち、主体的に学ぶ力や積極的に学びたいと思う気持ちを育みます。

point 1 国・算重視。 基礎基本の徹底



国語と算数の基礎学力の習熟を目指し、わかりやすい授業の工夫や家庭学習の充実を図り、より深い学習に向けた基礎を作ります。

Column 作文コンクールへの参加

記述力育成に力を入れており、外部の作文コンクールにも積極的に応募。毎年多数の児童が優秀な成績を収めています。



Column 1年生から英語が 4年生からは読む・書くも スタート

1年生からの話す・聞く中心の授業に加え、4年生からは、読む・書く中心の授業も始まります。英語圏の絵本なども用いながら、英語の4技能を楽しく高めます。



point 3 自然を五感で感じ 好奇心を満たす 体験学習



沖縄修学旅行や高原学校、スキー学校など自然に囲まれた体験学習で、児童の感性を磨き、知的好奇心を刺激します。

Column キッザニア体験学習

5年生では、様々な職業体験ができるキッザニア体験学習を実施。働く大変さや、やりがいについて知ることができます。



■ 小学部教育課程

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	7	7	6	6	5	5
読書	1	1	0.5	0.5	0.5	0.5
書道	1	1	0.5	0.5	0.5	0.5
算数	4.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5
生活	3	3				
社会			2	3	3	3
理科			3	3	3	3
音楽	2	2	2	2	1.5	1.5
図工	2	2	2	2	1.5	1.5
家庭					2	2
体育	3	3	3	3	3	3
外国語					2	2
仏教	1	1	1	1	1	1
外国語活動	1	1	1	2		
総合的な学習			2	2	2	2
特別活動	1	1	1	1	1	1
合計	26.5	27.5	29.5	31.5	31.5	31.5

※特別活動／1～6年…学級活動

※総合的な学習の時間／3～6年…情報1 調べ学習1

情操教育

[慈 悲] 芸術や文化、人との交流を通して、喜びや悲しみを分ち合う心を育みます。

礼節を身につける毎日の「合掌」

始業・終業時に行われる合掌礼拝や仏教の授業、仏教行事を通して、「み仏の教え」に触れ、感謝の心や礼節を身につけます。



互いに成長させ合う縦割り活動

図画・工作や秋祭り集会、秋の校外学習で、学年を超えて児童が主体的に取り組む場を多く設け、児童の社会性を育みます。



人の役に立つ喜びを知る福祉活動



地域のお年寄りとの交流やボランティア活動、被災地への募金活動を通して、思いやりの心を育みます。

丈夫な体と心を養う寒天鍛錬

12月の5日間、早朝にグラウンドを走ります。最終日のおしるこを目標に、寒さに負けない丈夫な心と体を養います。



豊かな感性を養う文化活動

礼儀作法を学ぶ一環として茶道の授業を実施しています。美しい所作を身につけながら、日本の伝統文化にふれる機会としています。



Column 風呂敷で育む「始末の心」

体操着や制服は、風呂敷に包んで、丁寧にしまうよう指導しています。「きちんと風呂敷にしまう」行為を毎回繰り返すことで、「始末の心」が自然と身につきます。



よい子の誓い

人として大切な心を掲げる10の指針

- 一、感謝報恩の心をもつ子
- 二、愛情豊かな心をもつ子
- 三、正しく判断することができ、それを実行にうつせる子
- 四、自分のつとめを最後までやりぬく子
- 五、自分を大切にし、他人を尊重できる子
- 六、社会性豊かな子
- 七、勤労を尊ぶ子
- 八、本気で勉強する子
- 九、上品でしとやかな子
- 十、からだのじょうぶな子

自らの感性で 自由な作品づくり

図画・工作的時間を通じて、様々な作品作りに挑戦します。学んだ表現方法を活かしながら、見たこと、感じたことを、自由に表現し、自らの感性を形にする力や創造力を磨きます。創作だけでなくお互いの作品を鑑賞し、クラスの仲間がどのように感じたのか自分の作品と比べながら視野も広げていきます。



保護者の声

思い切り楽しみ、きっちり学ぶ。
メリハリある生活が送れます。

6年生の保護者さま

様々な行事で学校を訪れるたび思うことは、子どもたちが皆、思い切り楽しむ時と規律を守る時がはっきりしているということです。七夕や運動会は先生方も一緒にとても盛り上がります。一方、低学年から場をわきまえることが自然と身につき、それが高学年になり、集中力へとつながってきたように思います。

学ぶ楽しさを感じ、
自ら積極的にのびのびと学習しています。

4年生の保護者さま

英語のある日は、帰宅後、妹たちにジェスチャーを交え得意そうに教えています。1年生からの外国人の先生に加え、もう1時間日本人の先生の英語の授業も始まりました。徐々に語彙も増え、自分で理解する喜びを感じ、毎回授業を心待ちにしています。小学生の内から身につく英語を学ぶ機会を与えていただき、親子ともども感謝しております。

学院生活

わくわくドキドキがいっぱいのしょうがっこう。
きみなら、どんな1にちをすごしてみたい?

1ねんせい の1にちをのぞいてみよう!



制服紹介

落ち着いたオリーブグリーンの
セーラー服。
春や秋の過ごしやすい季節には
合服で調整します。
ベレー帽や麦わら帽をアクセントに、
女の子らしさを演出。
身だしなみを正し、
生活のすべてに正しい行いを
身につけさせます。



安全への配慮

登下校管理

児童の登校・下校を保護者の方へお知らせするメール配信システムを設置しています。子供たちの学校到着時刻、出発時刻が把握できるため、保護者さまが離れていても安心して見守ることができます。



守衛の常駐

校門脇には常に守衛が常駐し、子供たちの登下校を見守っています。安全に配慮した交通整備も実施しています。また、不審者の侵入を防ぐ役割も果たし、いつでも校内の安全が保たれるように警備しています。





社会人として、女性として、未来を切り拓く力を高める。

中学の3年間は、本格的な勉強がスタートし、心身ともに大きな変化を迎える大事な時期です。異性の目を気にすることなく伸び伸びと学ぶことで、「自分らしい」強みを見つけることができるとともに、落ち着いた環境の中で

着実に学習に取り組むことができます。

中学3年間の流れ

中学1年

基礎の徹底

毎日の授業に向かう姿勢や学習習慣の基盤づくり、さらに、自立した女性になるための、きちんとした挨拶や服装など、基本的な生活習慣の指導を丁寧に行います。

中学2年

個性の伸長

興味・関心を持ったテーマについて、自ら調べ、深めるカリキュラムで課題解決力を高めます。個性を活かし、伸びながら、新たな時代に柔軟に対応できる女性を育みます。

中学3年

応用力・実践力の定着

習熟度に合わせた学習で、高等部進学に向けた応用力・実践力を着実に高めています。得た知識を活かして、問題を解決する経験を積み重ね、定着させていきます。

中学部教育課程

	1年	2年	3年
仏教	1	1	1
英語	5	6	5
英会話	1	1	1
国語	4	4	5
数学	5	5	5
社会	4	4	4
理科	4	4	4
音楽	1	1	1
美術	2	1	1
保健体育	3	3	3
技術家庭	2	2	2
HR	1	1	1
情報リテラシー	1	1	1
合計	34	34	34

情報リテラシー

週1時間設定している情報リテラシーの授業では、まず検索端末の使い方や本の分類など図書館の利用法を学びます。さらに、読みたい本を自分で探す力をつけたり、文章表現について基礎から学び、自分の考えをしっかりと書き力を養うことのできるカリキュラムを用意しています。また、クリエイタルーニング形式を取り入れた双方向型の授業を開発し、グループでの発表やディスカッションを通じて将来に活きる力を身につけています。



主な学習内容

中学1年	中学2年	中学3年
<ul style="list-style-type: none"> 図書館のしくみと基本的な利用方法について 調べ学習の基礎知識について 基本的な文章表現の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の経験を読み手に伝わるよう具体的な作文で表現する 自分の読書力に合わせて本を読み、紹介する 詩を題材としてグループで調べ学習を行い、まとめたことをレポートにし、また発表し、評価しあう 	<ul style="list-style-type: none"> 自分で設定した課題を追究する 個人が調べ学習のテーマを設定し、調べ、まとめたことをレポートにし、また発表し、評価しあう



専用の教材をもとに、自分の意見を多角的に表現できる力を養う

選抜クラス

中3の5クラスのうち、1クラスは選抜クラスとしています。中2の成績をもとに選抜された生徒が集まり、より高いレベルの進学先を目指して切磋琢磨します。カリキュラムは他クラスと同様ですが、一層深い学習を行い、学力を磨いています。中3の選抜クラスはそのまま高等部1年次の選抜クラスに引き継がれます。



放課後学習

放課後、週に4日、生徒の質問が特に多い英語・数学について、自習室に教員が常駐し、いつでも質問ができるような体制を整えています。一人での自習も大切ですが、不明点を素早く解決することで安心して学ぶことができ、効率的に学習を進めることができます。分からないことがある時だけでなく、普段の勉強の手助けにもなります。



少人数習熟度別授業

発言の機会を少しでも多くするために英会話の授業では少人数授業を行い、通常の英語授業においても、全学年で習熟度別の少人数による授業を展開。4技能習得を目指した英語授業の活性化にもつながっています。また中3の数学でも習熟度別授業を行い、基礎から応用まで生徒の理解度に応じた丁寧な授業を実施しています。



宗教教育



「いのちとは何か?」というテーマのもと、週1時間の仏教の授業を実施しています。授業では、仏教の開祖ブッダの生涯と、浄土真宗の開祖 親鸞聖人の教えを題材として、仏教思想や仏教史を学ぶことを基本としますが、他にもキリスト教・イスラム教などの他の宗教についてや、「脳死・臓器移植」「宗教間紛争」などの時事問題を取り上げ、「仏教」の教義を教えるだけではなく、仏教をテキストとして普遍的な道徳心や倫理観・歴史観を育むことを心掛けています。

英語力強化指導

英会話の授業

ネイティブ英語教員による英会話の授業を少人数のクラスで実施しています。そのため、一人ひとりが話す時間を長く確保できます。英語を実際に使った密度の濃い授業が受けられます。

英検®対策

英語力の習得はもちろん、大学受験でも大きな武器となる英語検定。本学院では積極的に受験を推奨しており、試験対策も実施。毎年多くの生徒が準2級以上を取得しています。さらに英検準2級取得の放課後講習も開設し、より多くの生徒の合格を目指しています。

GTEC受験

読む・聞く・書く・話すという英語の4技能を測るGTEC。本学院では全員が受験し、大学入試はもちろん、留学時や就職後も使える英語力を育んでいます。また、2017年度より受験できる回数を年2回に増やし、目標に向かって英語力を高めていくように取り組んでいます。

海外研修

異文化への興味・関心を抱いたためのきっかけと位置付ける「ハワイ研修」、より高度な語学力を身につけることを目標にホームステイも経験する「海外語学研修」など、実際に海外の文化を体感できる機会を用意。参加した生徒たちは、日本では決して味わうことのできない大きな刺激を受けて帰ってきます。

English Speaking Journey

春休みに校内だけで1日6時間、毎時間異なるネイティブスピーカーと一緒に話す、英会話の特訓講習を3日間実施しています。この「校内留学」で、英語を恥ずかしがらずに話せる腹胸と自信を身につけます。

高等部

Senior High School



一人ひとりが目指す志望校へ。
段階的に夢の実現力を身につける。



美的感性を育み、
創造の喜びを確かな力にする。



少数精鋭で、切磋琢磨しながら
国際人を目指す。

国府台女子は、長年にわたり、四年制大学への現役進学率85%以上という進学実績を収めています。高等部から入学した生徒もすぐに学級に溶け込み、勉強する姿勢が自然に身につくので安心です。それぞれ異なる背景や目標を持つ生徒の志望校合格を実現するために、きめ細かなサポートを行い、着実な道筋を示しています。

3年間の学習の歩み

1年次	基礎編	2年次	応用編	3年次	実践編
-----	-----	-----	-----	-----	-----

各コースともほぼ同一のカリキュラムで基礎力を養成し、適性を把握。進路ガイダンスや担任のアドバイスを参考に希望のコースを選択します。

それぞれの志望に合わせたコースで、選択教科を重点的に履修。目的意識を明確にし、継続的に勉強に取り組む体制を整えます。

受験科目に絞ったカリキュラムや演習問題を多く取り入れた授業で実践力を養い、志望校合格への道を明確にします。

美術・デザインコースは、普通科のカリキュラムに加えて美術やデザインを学ぶコースです。創造する喜びを大切にしながら、自分の感性を開花させ、創造力を伸ばします。授業ではデッサンや立体など様々な課題で総合的に実技面を磨き、美術館での展覧会見学などを通して幅広い教養を身につけます。

3年間の学習の歩み

※美術・デザインコースは、3年間継続のコースです。

1年次	基礎編	2年次	応用編	3年次	実践編
-----	-----	-----	-----	-----	-----

週3時間の実技指導でデッサンや色彩構成の基礎を学びます。クロッキー やアニメーション鑑賞など楽しい課題も充実しています。

週6時間の実技指導で、粘土による立体構成や油絵など様々な課題を通して、自分の持つ味や将来の方向性を探ります。

実技指導が週9時間に増加します。実践的な課題で受験レベルの実力を蓄えます。また、志望校に合わせて、きめ細かな指導を行います。

英語科は開設35年を超える、県内で最も長い伝統を誇っており、独自のノウハウを駆使した文系主体のカリキュラムを時代と共に進化させ続けています。また、少数精銳主義を目指し、グローバル社会の先頭に立って活躍する将来像を描いた生徒同士が集まり、お互いが切磋琢磨しています。

3年間の学習の歩み

1年次	基礎編	2年次	応用編	3年次	実践編
-----	-----	-----	-----	-----	-----

文系科目に重点を置いたカリキュラムになっています。英会話授業の充実や幕張アジアアカデミーへの参加で、英語学習のモチベーションを高めます。

ホームステイを想定した集中講座や全員参加の語学研修を通して、「使える英語」を学びます。また、他の文系科目も演習を重ね、難関私立大学進学を目指します。

週13時間の英語授業で、より高い実践力を身につけています。また、他の文系科目も演習を重ね、難関私立大学進学を目指します。

大学入試合格者数

(2017年～2019年3月卒業生)

毎年多くの生徒が希望の進路を実現し、それぞれの未来へ歩みを進めています。

合格校	2017	2018	現役	過年	合計	合格校	2017	2018	現役	過年	合計	合格校	2017	2018	現役	過年	合計													
	東京大学	1				大正大学	1	4				立正大学	4	1	神奈川大学	2	17	東海大学	10	17	東京理科大学	16	16	25	東邦大学	1	3	昭和大学	1	3
京都大学	1					東京理科大学	10	17	10	4	14	東邦大学	16	16	25	3	28	東京農業大学	8	13	13	立正大学	1	4	2	東京都市大学	3			
一橋大学	2					(薬)	(3)	(4)	(4)	(4)	(4)	神奈川大学	4	1	東海大学	2	1	千葉工業大学	8	10	4	4				東京電機大学	4	6	6	
北海道大学	1					(医)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	東邦大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
千葉大学	3	2	6	2	8	(薬)	(5)	(8)	(5)	(1)	(6)	神奈川大学	2	4	北里大学	2	4	清泉女子大学	16	14	11	2	東京医歯薬大学	12	4	7	日本女子大学	29	25	23
東京工業大学	1					(医)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	北里大学	2	4	5	2	7	昭和女子大学	19	22	29	1	東京外國語大学	3	1	1	学習院女子大学	12	4	7
東京医科歯科大学		1	2		2	(薬)	(1)	(2)	(4)	(4)	(4)	北里大学	2	4	(医)	(1)	(1)	東京藝術大学	1	1	1	1	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
東京外国语大学	3	1		1	1	(医)	(1)	(2)	(2)	(2)	(2)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
東京藝術大学		1	1	1	2	(医)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
東京学芸大学		1	1		1	(医)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
お茶の水女子大学	1	1				(薬)	(2)	(4)	(4)	(4)	(4)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
筑波大学	3	3	5		5	(医)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
						(医)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
岐阜大学			1		1	(医)	(1)	(2)	(2)	(2)	(2)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
岩手大学				1	1	(医)	(1)	(2)	(2)	(2)	(2)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
信州大学		1	2		2	(医)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
				1	1	(医)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
茨城大学			1		1	(医)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
山形大学				1	1	(医)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
琉球大学			1			(医)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
首都大学東京	3	1				(看)	(1)	(4)	(3)	(7)	(7)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
千葉県立保健医療大学	1	2	2		2	(医)	(1)	(2)	(1)	(1)	(1)	昭和大学	1	3	昭和大学	1	3	共立女子大学	23	13	13	13	東京藝術大学	1	1	1	東京女子大学	35	30	19
埼玉県立大学				1	1	(医)	(1)	(1)</td																						

小学部



クラブ活動

Club Activities

小4からのクラブ活動。
興味の幅を広げ、自分らしく輝ける場を見つける。

4年生から始まるクラブ活動。優しく教えてくれるお姉さんたち。活動を重ねるうちに、「好きなこと」から「得意なこと」に変化します。

クラブ (10)

- | | | |
|-------|---------|---------|
| ●家庭科 | ●民舞 | ●一輪車 |
| ●イラスト | ●コンピュータ | ●アンサンブル |
| ●美術 | ●科学 | ●リズム |
| ●運動競技 | | |

部活動 (2)

- 合唱部 ●陸上部

中学部・高等部

文化系部活動 (26)

- | | | |
|----------|-------|-------------|
| ●吹奏楽 | ●放送芸術 | ●化学 |
| ●オーケストラ | ●書道 | ●園芸 |
| ●マンドリン | ●映画 | ●タイピング&パソコン |
| ●軽音楽 | ●写真 | ●クッキング |
| ●ギター | ●英語 | ●仏教研究会 |
| ●合唱 | ●百人一首 | ●ボランティア |
| ●演劇 | 競技かるた | ●検定 |
| ●美術 | ●文学 | ●歴史研究会 |
| ●アニメーション | ●創作絵本 | ●ビオトープ愛好会 |

体育系部活動 (10)

- | | | |
|-----------|----------|------|
| ●バスケットボール | ●ソフトボール | ●剣道 |
| ●バレーボール | ●タッチラグビー | ●ダンス |
| ●硬式テニス | ●陸上競技 | |
| ●卓球 | ●水泳 | |



専門部

本学院では部活動とは別に、専門部と呼ばれる活動を行っています。これはピアノ(小学部)、華道、箏曲(中学部・高等部)、茶道(高等部)をそれぞれ専門の先生に教わる課外活動で、その歴史は昭和6年まで遡ります。高等部に開設されている表千家の茶道は、3年間継続すると「許状」を得ることができます。



入学式
花まつり・灌仏会
聖徳太子奉讃会
修学旅行(小)
オリエンテーション合宿(中1)
筑地本願寺参拝(中1)
芸術鑑賞(中)
春の遠足(小)

4
April

創立記念式
母への感謝式
親鸞聖人降誕会

5
May

運動会
学校説明会(小・中)
進学ガイダンス(高1)

6
June

盂蘭盆会
夏期講習(中・高)
七夕まつり(小)
水泳教室(小)
高原学校(小4)
海外語学研修(中・高)
部活動夏合宿(中・高)

7
July

夏期講習(中・高)

8
August

学院祭
学校説明会(小)

September

年間行事 Yearly Events

企画立案から運営・演出まで、行事の主役は全員女子。

小学部から高等部までそれぞれ1年を通して多彩な行事が
どの行事も児童・生徒一人一人が主体的に動き、女子校なら

開催されます。
ではの団結力で盛り上がりをみせています。



年間行事 Pick up

花まつり お釈迦様の誕生日をお祝い

喚鐘が鳴り響く中、小学部の2年生は中高生が着付けてくれた華やかな装束をまとい、お稚児さんになって会場を練り歩きます。慣れない着物と宝冠を付け一生懸命祭壇に向かう2年生を優しく見守りながら、“命”に対する喜びを感じます。



学院祭 全校児童で制作した巨大壁画も見どころ

小学部校舎には、全校児童が協力して作ったアルミ缶の巨大壁画が飾られます。児童の作品展示や、民舞・アンサンブルクラブ等の公演はもちろん、中・高含め全ての展示や公演を見学できる国府台女子の一大イベントです。



入学試験(小)
秋の遠足(小)
芸術鑑賞会(小)
学校説明会(中)
研修・修学旅行(中・高)
英語科海外語学研修(高)

10
October

秋まつり集会(小)
合唱コンクール(中)
茶道教室(中)
漢字コンクール(中・高)
芸術鑑賞(高)
筑地本願寺学生報恩講(高1)

11
November

成道会
寒天鍛錬(小)
懺悔会
スキー学校(小)
東南アジア異文化研修(中)
スキー・スノーボード学校(中)
冬の勉強会(高2)

12
December

報恩講
書初め大会(小)
年賀状作品展(小)
進学確認テスト(中3)
入学試験(高)
コース判定テスト(高1)

1
January

涅槃会
寒天鍛錬(中・高)
スポーツ大会(中)

2
February

卒業式
ひなまつり
6年生を送る会(小)
異文化研修(中)

3
March

小学部



施設紹介 School Facilities

木のぬくもりあふれる校舎。中心は、“知の宝庫” 図書館。

図書館を中心に据えたレイアウトや木の温かみを感じさせる内装など、学習空間の随所に「智慧」と「慈悲」の理念が息づいています。

中学部・高等部

